

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公表番号】特表2004-529119(P2004-529119A)

【公表日】平成16年9月24日(2004.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-037

【出願番号】特願2002-571497(P2002-571497)

【国際特許分類第7版】

C 0 7 D 471/04

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/522

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 31/661

A 6 1 K 31/664

A 6 1 P 31/22

C 0 7 D 519/00

// C 0 7 D 473/18

【F I】

C 0 7 D 471/04 1 0 6 A

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/522

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 31/661

A 6 1 K 31/664

A 6 1 P 31/22

C 0 7 D 519/00 3 0 1

C 0 7 D 473/18

【手続補正書】

【提出日】平成15年11月6日(2003.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

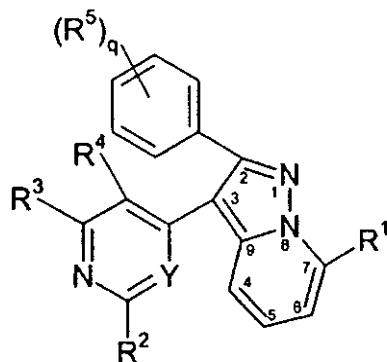
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)

【化 1】



[式中、

R^1 はハロ、 $-NR^7R^8$ 、 Ay 、 $-NR^7Ay$ 、 Het 、 $-NHR^{10}Het$ 、 $-NHHet$ および $-NHR^{10}Ay$ からなる群から選択され；

各 R^7 および R^8 は、同一であるかまたは異なっており、 H 、アルキル、シクロアルキル、アルケニル、シクロアルケニル、 $-R^{10}$ シクロアルキル、 $-R^{10}OR^9$ 、 $-NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}C(O)R^9$ 、 $-C(O)R^9$ 、 $-C(O)R^{10}Ay$ 、 $C(O)R^{10}Het$ 、 $-CO_2R^9$ 、 $-R^{10}CO_2R^9$ 、 $-C(O)NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}C(O)NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}C(O)Ay$ 、 $-R^{10}C(O)Het$ 、 $-C(S)NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}C(S)NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}NHC(NH)NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}NHC(O)R^{10}Het$ 、 $-R^{10}NHC(O)R^{10}CO_2R^9$ 、 $-R^{10}NHC(NCO_2R^9)NHCO_2R^9$ 、 $-R^{10}NHC(O)NH SO_2R^9$ 、 $-R^{10}NHC(O)NH SO_2Ay$ 、 $-R^{10}NHC(O)NH SO_2Het$ 、 $-R^{10}C(NH)NR^9R^{11}$ 、 $-C(NH)NR^9R^{11}$ 、 $-SO_2NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}SO_2NR^9R^{11}$ 、 $-R^{10}NH SO_2R^9$ 、 $-SO_2R^{10}$ 、 $-R^{10}SO_2R^{10}$ 、 $-R^{10}NHCOR^9$ 、 $-R^{10}SO_2NHCOR^9$ 、 $-R^{10}NHP(O)(OR^9)_2$ 、 $-R^{10}OP(O)(OR^9)_2$ および $-R^{10}OP(O)(OR^{10}Ay)_2$ からなる群から独立して選択され；

各 R^9 と R^{11} は同一であるかまたは異なっており、 H 、アルキル、シクロアルキル、 $-R^{10}$ シクロアルキル、 $-R^{10}OH$ 、 $-R^{10}(OR^{10})_w$ (ここで w は $1 \sim 10$) および $-R^{10}NR^{10}R^{10}$ からなる群から独立して選択され；

各 R^{10} は同一であるかまたは異なっており、アルキル、シクロアルキル、アルケニル、シクロアルケニルおよびアルキニルからなる群から独立して選択され；

Ay はアリールであり；

Het は 5 または 6 員のヘテロ環基またはヘテロアリール基であり；

R^2 はハロ、アルキル、シクロアルキル、アルケニル、シクロアルケニル、 $-NR^7R^8$ 、 $-OR^7$ 、 $-O Ay$ 、 $-S(O)_nR^9$ 、 $-S(O)_nAy$ 、 $-R^{10}NR^7R^8$ 、 $-R^{10}NR^7Ay$ 、 Ay 、 Het 、 $-NH Het$ 、 $-NHR^{10}Het$ 、 $-OH et$ および $-OR^{10}Het$ からなる群から選択され；

n は 0、1 または 2 であり；

Y は N または CH であり；

R^3 および R^4 は同一であるかまたは異なっており、 H 、ハロ、アルキル、シクロアルキル、アルケニル、 Ay 、 $-OR^7$ 、 $-O Ay$ 、 $-R^{10}OR^7$ 、 $-R^{10}O Ay$ 、 $-NR^7R^8$ 、 $-NR^7Ay$ 、 $-R^{10}NR^7R^8$ 、 $-R^{10}NR^7Ay$ 、 $-C(O)R^7$ 、 $-C(O)Ay$ 、 $-CO_2R^7$ 、 $-CO_2Ay$ 、 $-SO_2NHR^9$ 、 Het 、 $-NH Het$ および $-NHR^{10}Het$ からなる群から独立して選択され；

q は 0、1、2、3、4 または 5 であり；

各 R^5 は同一であるかまたは異なっており、ハロ、アルキル、アルケニル、アルキニル、シクロアルキル、シクロアルケニル、 $-R^{10}$ シクロアルキル、 Ay 、 $-NHR^{10}Ay$ 、

Het、-NHHet、-NHR^{1 0}Het、-OR⁷、-OAY、-OHet、-R^{1 0}OR⁹、-NR⁷R⁸、-NR⁷AY、-R^{1 0}NR⁷R⁸、-R^{1 0}NR⁷AY、-R^{1 0}C(O)R⁹、-C(O)R⁹、-CO₂R⁹、-R^{1 0}CO₂R⁹、-C(O)NR⁷R⁸、-C(O)AY、-C(O)NR⁷AY、-C(O)Het、-C(O)NHR^{1 0}Het、-R^{1 0}C(O)NR⁹R^{1 1}、-C(S)NR⁹R^{1 1}、-R^{1 0}C(S)NR⁹R^{1 1}、-R^{1 0}NHC(NH)NR⁹R^{1 1}、-C(NH)NR⁷R⁸、-C(NH)NR⁷AY、-R^{1 0}C(NH)NR⁹R^{1 1}、-S(O)₂NR⁷R⁸、-S(O)₂NR⁷AY、-R^{1 0}SO₂NHCOR⁹、-R^{1 0}SO₂NR⁹R^{1 1}、-R^{1 0}SO₂R⁹、-S(O)_nR⁹、シアノ、ニトロおよびアジドからなる群から独立して選択されるか；または隣り合う2つのR⁵がそれぞれ結合している原子と共にC₅₋₆シクロアルキルまたはアリアルを形成しており；

ここでqが1でR⁵がパラ位にある時、R⁵はハロではなく；および、YがCHの時、R³は-NR⁷AYではない]

で表される化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物もしくはは生理的機能を有する誘導体。

【請求項2】

N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-メトキシフェニル)-ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

N-シクロペンチル-4-[2-(4-メトキシフェニル)-7-(1-ピロリジニル)ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル]-2-ピリミジンアミン、

4-[2-(4-メトキシフェニル)-7-(1-ピロリジニル)ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル]-2-ピリミジンアミン、

4-{7-(シクロペンチルアミノ)-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ-[1,5-a]ピリジン-2-イル}フェノール、

4-[3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-7-(1-ピロリジニル)ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-2-イル]フェノール、

4-[3-(2-アミノ-4-ピリミジニル)-7-(1-ピロリジニル)ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-2-イル]フェノール、

2-[4-(アリルオキシ)フェニル]-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ-[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

(4-{7-(シクロペンチルアミノ)-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-2-イル}フェノキシ)酢酸エチル、

2-(4-ブトキシフェニル)-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-イソブトキシフェニル)ピラゾロ-[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-[4-(シクロブチル-メトキシ)-フェニル]ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

2-[4-(シクロブチルメトキシ)フェニル]-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-フェノキシフェニル)-ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

2-[1,1'-ビフェニル]-4-イル-N-ブチル-3-[2-(ブチルアミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ-[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

N-{4-[2-(4-アミノフェニル)-7-(ブチルアミノ)ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-3-イル]-2-ピリミジニル}-N-ブチルアミン、

N-ブチル-3-[2-(ブチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-[4-(シクロヘキシルアミノ)フェニル]-ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

N-ブチル-3-[2-(ブチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-イソプロペニルフェニル)-ピラゾロ[1,5-a]ピリジン-7-アミン、

2 - (4 - アニリノフェニル) - N - ブチル - 3 - [2 - (ブチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (4 - アニリノフェニル) - N - ブチル - 3 - [2 - (ブチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - N - フェニルピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - { 4 - [ビス (シクロプロピルメチル) アミノ] フェニル } - N - ブチル - 3 - [2 - (ブチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - ブチル - 3 - [2 - (ブチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - { 4 - [(シクロプロピルメチル) アミノ] フェニル } - ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - ブチル - 3 - [2 - (ブチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - [4 - (ジメチルアミノ) フェニル] - ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (2 - プロモフェニル) - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (3 - プロモフェニル) - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

4 - [2 - (3 - プロモフェニル) - 7 - (1 - ピロリジニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - N - シクロペンチル - 2 - ピリミジンアミン、

N - [3 - (2 - アミノ - 4 - ピリミジニル) - 2 - (3 - プロモフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] - N - シクロペンチルアミン、

4 - [2 - (3 - プロモフェニル) - 7 - (1 - ピロリジニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - 2 - ピリミジンアミン、

2 - [1 , 1 ' - ビフェニル] - 3 - イル - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ - [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

4 - [2 - [1 , 1 ' - ビフェニル] - 3 - イル - 7 - (1 - ピロリジニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - N - シクロペンチル - 2 - ピリミジンアミン、

N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - [3 - (4 - ピリジニル) フェニル] - ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - [3 - (3 - チエニル) フェニル] ピラゾロ - [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - [3 - (2 - チエニル) - フェニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (3 - アミノフェニル) - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - (3 - { 7 - (シクロペンチルアミノ) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 2 - イル } フェニル) アセトアミド、

N - (3 - { 7 - (シクロペンチルアミノ) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 2 - イル } フェニル) メタンスルホンアミド、

4 - [2 - (3 - アミノフェニル) - 7 - (1 - ピロリジニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - N - シクロペンチル - 2 - ピリミジンアミン、

N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - フェニルピラゾロ - [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

3 - { 7 - (シクロペンチルアミノ) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 2 - イル } ベンゾニトリル、

3 - { 7 - (シクロペンチルアミノ) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 2 - イル } ベンズアミド、

3 - { 7 - (シクロペンチルアミノ) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ - [1 , 5 - a] ピリジン - 2 - イル } 安息香酸、

N - { 4 - [2 - (3 - プロモ - 4 - メトキシフェニル) - 7 - (シクロペンチルアミノ) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - 2 - ピリミジニル } - N - シクロペンチルアミン、

2 - (3 - プロモ - 4 - クロロフェニル) - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチル

アミノ)-4-ピリミジニル]-ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-(3-アミノ-4-クロロフェニル)-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチル
 アミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-[4-(ベンジルアミノ)フェニル]-N-ブチル-3-[2-(ブチルアミノ)-4-ピ
 リミジニル]-ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(3-
 メチルフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 4-[7-クロロ-2-(3-メチルフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-3-イル]
 -N-シクロペンチル-5, 6-ジメチル-2-ピリミジンアミン、
 N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-5, 6-ジメチル-4-ピリミジ
 ニル]-2-(3-メチルフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-イソプロピル-2-(3-メ
 チルフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 4-[7-クロロ-2-(3-メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-3-イル
]-N-シクロペンチル-2-ピリミジンアミン、
 N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(3-
 メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-イソプロピル-2-(3-メ
 トキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(3-メトキシフェニル)-
 N, N-ジメチルピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-{7-(シクロペンチルアミノ)-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジ
 ニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-2-イル}フェノール、
 N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-[3-
 (シクロプロピルメトキシ)フェニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(3-
 フルオロフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-(3-クロロフェニル)-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-
 -ピリミジニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロペンチル-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-
 メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-メトキシフェニル)-
 N-[2-(4-ホルホルニル)エチル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-シクロプロピル-2-(4-
 メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロペンチル-4-[2-(4-メトキシフェニル)-7-(4-ホルホルニル)ピラゾ
 ロ[1, 5-a]ピリジン-3-イル]-2-ピリミジンアミン、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-(2-メトキシエチル)-2-
 -(4-メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロプロピル-4-[2-(4-メトキシフェニル)-7-(4-ホルホルニル)ピラゾ
 ロ[1, 5-a]ピリジン-3-イル]-2-ピリミジンアミン、
 3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-(2-メトキシエチル)-2-
 -(4-メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-メトキシフェニル)-
 N-[2-(4-ホルホルニル)エチル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロプロピル-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-(4-
 メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 4-[3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-7-(シクロプロピルア
 ミノ)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-2-イル]フェノール、
 4-{7-(シクロペンチルアミノ)-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジ

ニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-2-イル}フェノール、
 4-{7-(シクロプロピルアミノ)-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジ
 ニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-2-イル}フェノール、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-シクロプロピル-2-[4-
 (シクロプロピルメトキシ)フェニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-[4-(アリルオキシ)フェニル]-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロプロピル
 アミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-シクロプロピル-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-ピリミジニル]-2-[4-
 (シクロプロピルメトキシ)フェニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-[4-(アリルオキシ)フェニル]-N-シクロプロピル-3-[2-(シクロプロピル
 アミノ)-4-ピリミジニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-ブチル-3-[2-(ブチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-{4-[(4-メトキシ
 ベンジル)アミノ]フェニル}ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-ブチル-3-[2-(ブチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-モルホリン-4-
 イルフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-(3-プロモフェニル)-N-シクロペンチル-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-
 -ピリミジニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-(3-プロモフェニル)-3-[2-(シクロペンチルアミノ)-4-ピリミジニル]-N-
 シクロプロピルピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 2-(3-プロモフェニル)-N-シクロプロピル-3-[2-(シクロプロピルアミノ)-4-
 -ピリミジニル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N-[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メトキシフェ
 ニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]グリシン酸メチル、
 5-[(3aS, 4S, 6aR)-2-オキソヘキサヒドロ-1H-チエノ[3, 4-d]イ
 ミダゾール-4-イル]-N-(4-{7-(ブチルアミノ)-3-[2-(ブチルアミノ)ピリ
 ミジン-4-イル]ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-2-イル}フェニル)ペンタンアミド
 、
 N-[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メトキシフェ
 ニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]ブタン-1, 4-ジアミン、
 5-[(3aS, 4S, 6aR)-2-オキソヘキサヒドロ-1H-チエノ[3, 4-d]イ
 ミダゾール-4-イル]-N-(4-{[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-
 イル]-2-(4-メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]アミノ}
 ブチル)ペンタンアミド、
 3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メトキシフェニル
)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-アミン、
 N, N"-ジ-tert-ブトキシカルボニル-N'-(4-{[3-[2-(シクロペンチル
 アミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリ
 ジン-7-イル]アミノ}ブチル)グアニジン、
 N-(4-{[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メト
 キシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]アミノ}ブチル)グアニジン
 、
 N-(4-{[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メト
 キシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]アミノ}ブチル)メタンスル
 ホンアミド、
 N-{[(4-{[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-
 メトキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]アミノ}ブチル)アミノ
]カルボニル}-4-メチルベンゼンスルホンアミド、
 4-[(4-{[3-[2-(シクロペンチルアミノ)ピリミジン-4-イル]-2-(4-メ
 トキシフェニル)ピラゾロ[1, 5-a]ピリジン-7-イル]アミノ}ブチル)アミノ]-
 4-オキソブタン酸、

4 - { [3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) ピリミジン - 4 - イル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] アミノ } ブチルアミドリン酸ジエチル、

4 - { [3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) ピリミジン - 4 - イル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] アミノ } ブタン - 1 - オール、

4 - { [3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) ピリミジン - 4 - イル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] アミノ } ブチルリン酸ジベンジル、

4 - { [3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) ピリミジン - 4 - イル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] アミノ } ブチルホスフェートニアンモニウム塩、

2 - (3 - アジドフェニル) - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) ピリミジン - 4 - イル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) - N - [2 - オキソ - 2 - (1 - ピロリジニル) エチル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - (2 - { [3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] アミノ } エチル) メタンスルホンアミド、

N¹ - [3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - (4 - メトキシフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - イル] - 1 , 2 - エタンジアミン、

N - シクロペンチル - 4 - [2 - (3 - フルオロフェニル) - 7 - (4 - モルホリニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - 2 - ピリミジンアミン、

N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - [3 - (トリフルオロメチル) フェニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (3 - クロロフェニル) - N - シクロプロピル - 3 - [2 - (シクロプロピルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (3 - クロロフェニル) - N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロプロピルアミノ) - 4 - ピリミジニル] ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

2 - (3 - クロロフェニル) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - N - シクロプロピルピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

N - シクロペンチル - 3 - [2 - (シクロプロピルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - (3 - フルオロフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

4 - [2 - (3 - クロロフェニル) - 7 - (4 - モルホリニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 3 - イル] - N - シクロペンチル - 2 - ピリミジンアミン、

2 - (3 - クロロフェニル) - 3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - N - (2 - メトキシエチル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - N - シクロプロピル - 2 - (3 - フルオロフェニル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

3 - [2 - (シクロペンチルアミノ) - 4 - ピリミジニル] - 2 - (3 - フルオロフェニル) - N - (2 - メトキシエチル) ピラゾロ [1 , 5 - a] ピリジン - 7 - アミン、

からなる群から選択される化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物もしくは生理的機能を有する誘導体。

【請求項 3】

動物におけるヘルペスウイルス感染症の予防または治療に用いるための請求項 1 または 2 に記載の化合物を含有する医薬組成物。